

第4回 サイエンスクラブ・アゼンブリー～科学部大集合！～

日時：平成29年10月14日（土）9：30～15：00 場所：千葉市教育センター

今年も多くの科学部員が集合



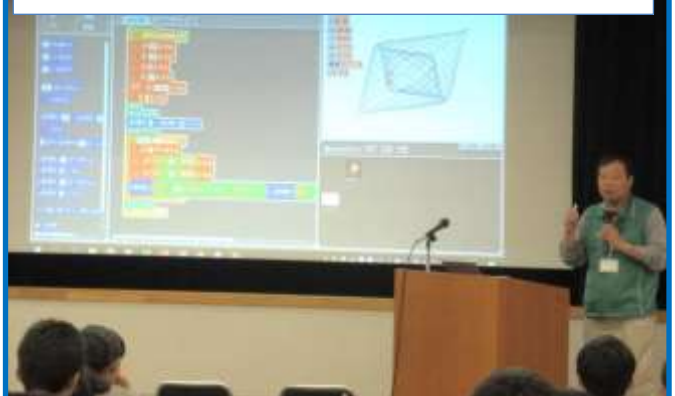
科学館長からお話し



各部、活動や研究の報告



科学館ボランティアの方から学んだプログラミング



全員で取り組んだ科学工作・実験



科学館プロジェクトアドバイザーさんからのご講評



サイエンスクラブアゼンブリーってなに？

～サイエンスは「科学」アゼンブリーは「会合・集合」等を意味します。～

毎年、千葉市教育センターに市内中学校科学部員が集合し、各部の研究内容や活動内容の情報交換を行います。具体的には、「追究してきた研究内容の発表とその協議」「活動の様子を写真やビデオを通して紹介」するものです。

本年度は5回目を迎え、市内中学校4校、生徒数57名に、引率教員、科学館職員、ボランティア、保護者や役員等を加え、総勢約80名の参加となりました。

午前は、各部の活動報告、研究発表が行われ、活発に意見交換をする姿が見られました。午後は科学館ボランティアによる「プログラミング講座」と「折りたたみのストロー笛」や「色変わりマドラーづくり」などの「みんなで科学実験」が実施されました。「プログラミング講座」は、多くの生徒が夢中に話を聞き、「みんなで科学実験」では、参加者全員が楽しそうに活動に取り組みました。

1年に一度、他校と情報交換をすることや、科学館職員やボランティアの方々からの講義を受けたり、演習を行ったりすることは、科学部員にとって多くの刺激となり、次年度の目標づくりに役立っています。